

まえがき



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の現状について公表し、県民の皆様にご理解をいただいておりますが、今回は、令和3年度上半期における財政の状況と令和2年度の決算状況について、そのあらましをご説明申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本県は、「感染拡大の防止」と「コロナで傷んだ地域経済の再生」の両立が重要な課題となっております。このため、4月専決予算以降、累次にわたり対応する補正予算を編成し、新型コロナウイルス感染症緊急対策として、医療提供体制の確保、厳しい状況下にある事業者への支援など社会の正常化に向けた対策を講じてきました。

さらに、9月補正予算では、新型コロナウイルス感染症への対応のほか、8月の集中豪雨を踏まえた治水対策をはじめとする県民生活の安全・安心のさらなる確保など、当初予算編成以降の情勢の変化や事業の進捗等を踏まえ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

一方、令和2年度の一般会計の決算につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として思い切った財政出動を行った結果、9年ぶりに財政調整基金の取崩しを余儀なくされました。今年度においても、感染拡大により、新型コロナウイルス感染症への対応が必要となっており、厳しい財政状況が続くことが想定されます。これまで以上に、施策全般にわたり事業内容を精査し、事業の選択と集中を図るとともに、引き続き、行財政改革に努め、中長期的な展望にも立った持続可能な財政運営に取り組んでまいります。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

令和3年12月1日

石川県知事 谷本正憲

もくじ

| | |
|---|-----------|
| 第1 令和3年度上半期の財政状況 | 2 |
| Ⅰ 予算編成のポイント | 2 |
| Ⅱ 補正予算の重点施策 | 2 |
| Ⅲ 一般会計補正予算と現計予算の状況 | 6 |
| 第2 令和2年度決算の状況 | 10 |
| Ⅰ 令和2年度の決算 | 10 |
| Ⅱ 一般会計歳入、歳出の状況 | 12 |
| Ⅲ 特別会計、事業会計の決算 | 17 |
| Ⅳ 財政健全化に関する指標 | 19 |
| 第3 企業会計的手法を用いた財政状況の分析(本県の財務諸表) | 23 |
| Ⅰ 作成の目的 | 23 |
| Ⅱ 行政コスト計算書 | 24 |
| Ⅲ 貸借対照表 | 26 |
| Ⅳ 純資産変動計算書 | 28 |
| Ⅴ 資金収支計算書 | 29 |
| 資料編 | 31 |